

会長あいさつ



(社) 磐田法人会 会長 高木昭三

会員の皆様には、法人会活動に多大なご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

5月の通常総会にて新役員も選任され、新たな年度が始まりました。本年度も「よき経営者を目指すものの団体」として「公益法人制度改革」への対応や、「e-Tax」の推進等、多くの事業を計画しておりますので、事業への参加、協力をよろしくお願いいたします。

前年度は運営研究法人会として「会員増強」をテーマに進めてまいりましたが、「会員増強」目標を十分に達成し、また、研究発表についても「内容や表現そして映像」と全てにおいて高い評価を得ることができましたのも、偏に、会員の皆様のご協力のおかげであり、心からお礼申し上げます。

さて、最近のわが国経済は、昨年秋のリーマンブラザーズの破綻以降の輸出の急減や、設備投資、個人消費の冷え込みなど、と内外需ともに総崩れの状況となっておりますが、在庫調整が進み、生産がプラスに転じ始めた事から、景気も少しずつ持ち直しの様子が見えてまいりました。一方、中小企業にとってはまだまだ厳しい状況が続くものと思います。このような中、磐田法人会は、全国的にも減少が止まらない「会員」の増強・確保や「公益法人への転換」等の問題を解決するべく、原点である「税」に軸足を置き、納税意識の向上や自己研鑽機会の提供、地域社会への貢献、「税制への建設的提言」等の事業を積極的に展開する中で、法人会のあるべき姿を考え、見つけ出す努力をしていきたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

平成21年7月 記